

2024年度「学び続ける教員へのメッセージ」講演会
これからの教育（令和の日本型学校教育）と教師に求められる資質・能力

学習者主体の 授業づくりの 理論と実践



参加費
無料

2021（令和3）年1月に中央教育審議会が「令和の日本型学校教育」に関する答申を出しました。そこでは、「一人一人の子供を主語にする学校教育の目指すべき姿」として、「主体的・対話的で深い学び」の重要性が指摘されています。

今回の講演会では、学習者の視点や感覚を大事にしながら、教師がどのように自身の実践や互いの実践から学び合えるかを追究されている東京学芸大学教職大学院の渡辺貴裕氏にお越しいただき、グループワークなども取り入れながら、学習者主体の授業づくりについて具体的に考えます。

2025年
3月8日 土

14:00 - 16:00
(13:30受付開始)

講師

東京学芸大学教職大学院
准教授

渡辺 貴裕 氏



東京学芸大学教職大学院准教授。京都大学大学院教育学研究科博士後期課程を研究指導認定退学後、岐阜経済大学、帝塚山大学を経て現職。専門は、教育方法学、教師教育学。「学びの空間研究会」を主宰し、身体と想像力を活かした授業の可能性を実践的に追究している。授業や模擬授業の「対話型検討会」の取り組みなど教師教育分野でも活躍。日本演劇教育連盟の演劇教育賞、全国大学国語教育学会の優秀論文賞、日本教育方法学会の研究奨励賞を受賞。著書に、『なってみる学び』（藤原由香里氏と共著、時事通信出版局）、『授業づくりの考え方』（単著、くろしお出版）ほか多数。

会場

京都教育大学 藤森キャンパス
共通講義棟 大講義室2
(京都市伏見区深草藤森町1番地)

定員

200名

お申し込み

こちらのQRコードから
お申し込みください

内容

講師講演
グループワーク
質疑応答



2024年度京都教育大学 「学び続ける教員へのメッセージ」講演会

お申し込み方法

- 本講演会は、京都府・市公立学校関係者、その他全国の教育関係者、本学教職員、本学学部学生、大学院生等を対象とします。
- 参加をご希望の方は、**2025年2月26日(水)**までに申し込みをしてください。また、参加受付は先着順となっております。定員200名に達し次第受付を終了いたしますので、お早めにお申し込みください。
- 本講演会の申し込みはGoogleフォームにて受け付けます。
下記URLにて必要事項(氏名、ふりがな、所属、職名、電話番号、メールアドレス)を入力して申し込みを行ってください。

申し込みフォームURL：<https://forms.gle/zbcBeQWKDg1pyA7Y8>

こちらのQRコードからも申し込みできます→



- ご提供いただきました個人情報は、本講演会の運営に関して必要がある場合のみ利用します。ご本人の同意を得ずに、個人情報を第三者に提供することはありません。

開催にあたっての確認事項

- 肖像権、著作権の関係から、講演会内容の録画、録音及び写真撮影での記録をお断りします。また、SNSやブログ等への掲載もご遠慮願います。
- 天候不順等による開催の可否につきましては、本学HP「公開講座が休講となる場合」(<https://www.kyokyo-u.ac.jp/event/koukaikouza/kyuukou.html>)の基準を適用して判断します。開催中止が見込まれる場合は、お申し込み時に入力いただいたメールアドレス宛にお知らせいたしますので、ご確認願います。
- 会場にお越しの際は、公共交通機関をご利用いただき、お車でのお越しはご遠慮いただきますようお願いいたします。



お問い合わせ先

京都教育大学

学術研究支援課研究支援グループ

TEL: 075-644-8793 Mail: kenshien@kyokyo-u.ac.jp